



第13図 月令別死亡数

変化をとおして、あるいは気圧変化が生ずると同じ誘因によって月齢と関係があるとまでは断言できなくてもあ

るいは何らかの関係があるのかも知れない。しかし冒頭で述べたように朔望頃に死者が多いとは宮崎では認められない。

11. むすび

たしかに気候・気象共死亡に何かの関係はあるが、潮汐には関係がない。

気象的に死亡し易い日というものはある。気象的原因と思われるが、死亡し易い時刻というものはあるが、潮汐時からして死亡しやすき時刻というものは認められない。

理事会便り
第13回常任理事会議事録

日時 昭和38年7月8日 17.00~20.00
場所 神田学士会館
出席者 吉武, 今井, 松本, 村上, 須田, 畠山, 桜庭, 増田, 岸保, 神山, 淵 各理事 (順序不同)

決議

1. 長期総合調査研究計画については吉武理事長代理と学術委員で会合を開いて検討する。
2. ノート編集委員の関西地区委員を北田道男氏に依頼する。

評議員の補充選挙結果

評議員の補充には全理事の投票 (投票総数17, 全員可) により大谷東平, 日下部文雄, 柴田淑次の3氏が決定した。

北海道地区の地方理事改選

選挙管理委員会から北海道地区の地方理事に北岡龍海氏が当選した旨報告があった。

第14回常任理事会議事録

日時 昭和38年8月5日 17.00~20.00
場所 神田学士会館
出席者 松本, 吉武, 畠山, 村上, 有住, 須田, 岸保, 神山, 淵各理事, 杉山 (今井理事代理)

(順序不同)

決議

1. 秋季大会の会場および期日を次のようにきめる。
会場: 杉並公会堂
期日: 11月13日 (水), 14日 (木), 15日 (金)
2. 気象学に関する長期総合調査研究計画案作成に関します次のようにきめる。
(1) 吉武理事長代理と学術委員会で検討の上作成し

たアンケート案を「天気」に掲載してアンケートを求める。

- (2) 正野理事長の長期計画に関する意見を「天気」にのせる。
3. 「天気」に常任理事会の決議のほか報告で重要なものは掲載する。
4. 外国からの入会者のためしおりと申込書の英文のものを須田理事が作成する。
5. 日中学術交流に関し次のようにきめる。
(1) 日中学術交流委員会を作り、構成は現在の学術交流委員とする。
(2) 主旨を「天気」8月号にのせる。